

2023 年度 個人研究実績・成果報告書

2024 年 2 月 15 日

所属	商経学部	職名	教授	氏名	谷川 喜美江
研究課題	公平な税制に関する研究				
研究キーワード	ICT、税務行政、金融所得課税	当年度計画に対する達成度	2.順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が達成できた		
関連するSDGs項目	8.働きがいも経済成長も	16.平和と公正をすべての人に	該当なし	該当なし	

1. 研究成果の概要

我が国の所得格差の現状を探るとともに、そこに内包する課題を明らかにした。また、ICT を活用することで、金融所得課税の適正な課税と公平な税制の構築に関して検討し、報告を行った。

さらに、本研究過程において、金融資産や不動産相続時の会計及び税務における時価評価についても研究を行い、モンゴルで開催された TMZ 主催フォーラムにおいて報告を行った。

2. 著書・論文・学会発表等

(できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載)

【論文 (査読あり)】

【著書・論文 (査読なし)】

【学会発表等】

TMZ 主催フォーラム『日本の時価会計』(2023 年 10 月 26 日)

3. 主な経費

研究調査・研究に係る資料収集・分析のためのパソコン購入及び資料収集謝礼費用、書籍購入費用、収集したデータおよび報告データ保存のため消耗品を購入した。また、他研究者の研究動向を探るとともに意見を聴取するため学会等参加に係る年会費及び参加費、旅費を支出した。

4. その他の特筆すべき事項 (表彰、研究資金の受入状況等)

(本文は 2 ページ以内にまとめること)